

# 学ぼう明日へ！ サポート通信

問合せ 確かな学び推進会議  
☎76・4233

12

## 一年間を振り返って

### 「成果と課題」

新十津川町確かな学び推進会議の活動は、昨年4月16日の委嘱状交付から始まり、これまで

- ① 夏休み・冬休み中の学習サポート「やまびこ」
  - ② 巡回指導教員活用事業
  - ③ 小中相互乗入授業
  - ④ 児童・生徒の学力の変容把握
  - ⑤ 家庭学習の手引き作成・配布
  - ⑥ 義務教育9年間を見通した指導計画の作成
  - ⑦ 通学合宿
  - ⑧ 子どもウォーキングチャレンジ
  - ⑨ 生活リズムチェックシート
- など、数多くの事業に取り組んできました。
- いずれも昨年度から着手した事業であり、今年度は質の向上をキーワードにあらゆる面での充実、発展を目指しました。
- その結果、確かな成果と次年度に向けての課題が明らかになりましたので、一覧表にまとめました。

事業名	成果	課題
①学習サポート「やまびこ」	児童生徒や保護者、町民に認知され、町全体の取り組みに発展してきている	参加児童生徒数に見合ったボランティアの確保
②巡回指導教員活用事業	専門性を生かしたTT*により、基礎基本の定着と中1ギャップの解消に役立っている	指導教員と担任との打ち合わせ時間の確保
③小中相互乗入授業	中▶小：外国語、理科 小▶中：保健体育（武道）を実施し、教員の専門性を生かした指導が実現してきている	小学校での教科担任制による指導体制の在り方についての実践研究
④児童生徒の学力の変容把握	各領域の傾向を捉え、重点課題が明確になってきている	経年変化に基づく重点課題解決に向けた指導法の改善
⑤家庭学習の手引き	全児童生徒に配布し、保護者も含め家庭学習の大切さが理解されてきている	平成27年度以降の予算の確保
⑥9年間を見通した指導計画作成	小中学校の連携を強化し、課題領域が明確になってきている	作成した指導計画に基づく指導実践の考察
⑦通学合宿	学校と家庭、地域が連携・協力した取り組みが確立されてきている	IKR評定*の分析結果を活用した工夫改善
⑧ウォーキングチャレンジ	意識して歩くことのきっかけ作りとなっている	分析結果に基づいた具体的な体力づくりの実践研究
⑨生活リズムチェックシート	望ましい生活習慣確立の一端を担っている	アンケート調査結果に基づくシートの改善

\*TT…チーム・ティーチング。複数の教員が一つの教室で児童や生徒の指導に当たる指導方法。

\*IKR評定…通学合宿が子どもたちに及ぼす影響を探るために、合宿の最初と最後に実施した調査。IKRは「生きる力」の略。

昨今の教育を巡る情勢は、いじめ、自殺問題をはじめ、凶悪犯罪の低年齢化、児童虐待など暗い報道が相次ぎ、社会全体でもモラルやマナーの低下が懸念されています。

幸いにも本町には、公共施設を活用した文化や体育、社会福祉、青少年健全育成、観光イベントなど、良好な社会環境が備わっています。この恵まれた環境のもとで大人も子どもも豊かな心がはぐくまれており、互いに良好な関係を保つことができます。

今後も、次代を担う子どもたちのために、家庭、地域、学校、関係機関が一体となり、これまでに築かれてきた豊かな人間関係を発展させ、いじめなどのない町を継続できるように、さまざまな活動に積極的に参加していただければ幸いです。

